

設計ワークショップで参加者の皆さんからいただいた意見・アイデア

1. まちなかりビング(1/2)

【参加者の皆さんが求めているイメージ】

独立した空間をイメージしており、そのなかに個人で利用できるパーソナルな空間とグループで利用できるオープンな空間の共存

【意見・アイデア】

- ◆ゆるやかなゾーニングで利用シーンに応じてフレキシブルに利用できるような場所にしてほしい。
- ◆Wi-Fi設備、イベントや充電スペースのための複数系統の電源装置や掲示ボード、サイネージ等の情報発信設備などが整っていると利用しやすい。
- ◆様々な利用を想定した照明設備(ライティングレール等の設置など)があるとよいのではないかな。
- ◆吹き抜けをもう少し小さくして有効スペースを増やしてほしい。
- ◆段差をなくすなどバリアフリーへのきめ細かな対応が必要だと思う。
- ◆まちなかりビングの近くにトイレの配置が必要だと思う。おしゃれなトイレがあるとうれしい。
- ◆デジタルサイネージなどを利用して、イベントやまちなかの情報、施設の混雑状況、交通機関の情報など様々なコンテンツを発信できる仕組みがあるとよいのではないかな。
- ◆「木」を取り入れた空間があるとよいのではないかな。
- ◆リビング内の壁面を有効活用して、展示や情報発信ができるとういと思う。

※皆さんからいただいた様々な意見・アイデアのなかから主なものを抽出して記載しております。

1. まちなかりビング(2/2)

【意見・アイデア】

- ◆ポップアップストアの出店スペースとして利用できるようにしてほしい。
- ◆駅前通りとの繋がりを意識した空間構成にしてほしい。(催事が見える、感じられるレイアウトなど)
- ◆靴を脱いで上がれるような小上がりスペース(こども向けスペース)があると子育て世代も足を運びやすい。

2.大屋根広場

【参加者の皆さんが求めているイメージ】

天候に左右されることなく利用することができ、イベントなどの開催により賑わいを創出するとともに来街者がいつでも滞在できる居心地の良い広場

【意見・アイデア】

◆イベントやパフォーマンス、パブリックビューイング、ポップアップストアなど、様々な用途で利用できるようにしてほしい。

◆平日、休日関係なく、テーブルや椅子、ベンチを設置し、自由に滞在できるような広場にしてほしい。

◆賑やかな空間（催事等）と落ち着いた空間（休憩スペース等）の共存しているような広場にしてほしい。

◆電源の確保、給排水設備、火気の使用、車の進入の区画割り、車両の乗り入れが可能な耐荷重の確保など、様々な催事に対応可能な仕様にしてほしい。

◆福島市の象徴となるようなデザイン性のあるシンボリックな大屋根になるとよい。

3.屋上広場

【参加者の皆さんが求めているイメージ】

大屋根広場と同様に屋外イベントなどができる賑わいを創出する広場に加えて、自然を体感できる（芝生、花などの植栽）、こども向けのスペースの整備など特徴がある広場

【意見・アイデア】

- ◆屋外イベントの開催ができるようにしてほしい。（夏と冬における暑さ、寒さへの対策も検討）
- ◆電源の確保、給排水設備、火気の使用など、様々な催事に対応できる仕様にしてほしい。
- ◆芝生、花などの植栽があり、自然を体感できるようにしてほしい。
- ◆こども向けのスペースがあると子育て世代が集まりやすい。